

第2回弥彦村入札制度審議会 会議録

日 時：令和5年12月13日 10時28分～11時42分

場 所：弥彦村役場 1階大ホール

出席者：敬称略

【委員】新潟大学法学部教授/澤田 克己・弁護士/齊藤 篤博・税理士/高橋 周衛

【事務局】総務部長/志田 馨・総務課長補佐/畠澤 直也・総務課主事/細貝 美彩子

資 料：資料1 弥彦村変動型最低制限価格について

資料2 抽出事案の説明、審議について

1. 総務部長あいさつ

2. 委員長あいさつ

3. 議題

① 弥彦村変動型最低制限価格について

事務局より資料に基づき説明

【高橋委員】最低制限価格率とは、もう一度説明願いたい。

【事務局】予定価格に対して最低制限価格が何%になっているか、というもの。

【澤田委員】官製談合のほとんどは情報漏洩で、業者にとって欲しい情報は入札価格の目安にな

るもの。競争のあるところでは最低制限価格。変動型では数字が誰もわからないため

官製談合防止にはかなり有効であると言える。変動型を維持していくことと思うが、ど

のように改善していくかが今後の審議議題となっていくのではないか。

② 抽出事案の説明、審議について

制限付一般競争入札 2件

1. 事務局より資料に基づき説明

【澤田委員】抽出理由は落札率が 99.5%と最も高いため。弥彦村は競争性が高い印象だが、

その中でもとりわけ高い理由は何があるのか。

【事務局】失格が 2 社あるが、判別は難しい。

【高橋委員】入札金額は諸経費をすべて含めた金額か。

【事務局】入札額はすべて含めたもの。内訳書も入札時に提出してもらっているが、その場でな

にか精査をするわけではない。

【高橋委員】内訳書提出を求めている理由は。

【事務局】以前は合計額だけであったが、談合をしていない証左として、積算根拠である内訳書

の提出を求めていると認識している。

【澤田委員】共通仮設費が低いのは気になるが、今回の事案については適切な範囲かと。

2. 事務局より資料に基づき説明

【澤田委員】抽出理由は落札率が一番低いため。

【高橋委員】新しいやり方ではここまで低くならないのではないか。

【事務局】新しい算定方法では最低制限価格が変わり、6 位業者が落札となる。

③ 随意契約 1 件

事務局より資料に基づき説明

【澤田委員】抽出理由は随契で一番金額が高いこと、弥彦村ならではの工事であること。随意契

約であれば落札率が 100%近いのが普通だが、83.3%はやや低いと思われる。低

い理由は。

【事務局】参考見積業者も落札業者であったことが大きいのではないか。

4. その他

次回の案件抽出については、委員名簿順で高橋委員にお願いしたい。

抽出方法は、特に決まりはないため他と違うものや気になるものを選んでいただきたい。

澤田委員の助言により、次回より資料に辞退者数を追加する。

弥彦村は冬に工事件数が少ないため、次回の審議会は案件数を鑑み、来年度早々の開催になるかもしれない。

以上